

微増の死者、重症者
重症急性呼吸器症候群コロナウイルス2（以下、武漢ウイルス）による感染症の収束は見通せず、多くの人が自衛生活を余儀なくされ、秋以降の感染拡大や医療崩壊への不安が高まってい。しかし、これまでのデータや研究から、社会にとっての危険性は、季節性インフルエンザを大きく上回るものではないことは明らかである。むしろ、過剰な恐怖感を高めることで、経済活動の縮減による倒産や失業の増加、さらには自殺の増加など国民が被る損失の方が大きくなる。

P.C.R検査数が一万件を超えた七月初旬から陽性者重要なことは、陽性と判

重症急性呼吸器症候群コロナウイルス2（以下、武漢ウイルス）による感染症の収束は見通せず、多くの人が自衛生活を余儀なくされ、秋以降の感染拡大や医療崩壊への不安が高まってい。しかし、これまでのデータや研究から、社会にとっての危険性は、季節性インフルエンザを大きく上回るものではないことは明

り、秋以降の感染拡大や医療崩壊への不安が高まってい。しかし、これまでのデータや研究から、社会にとっての危険性は、季節性インフルエンザを大きく上回るものではないことは明

重複する事態となつてゐる。入院しても治療もしない患者に貴重な医療人材や医療資源を投入するのは浪費であり、他の疾病で亡くなる高齢者も増えており、救える命を失う事態は避けなければならない。

厚労省は陽性者の場合、死因は何であつても報告することを求めた事務連絡文書を各自治体に出している。例えば、陽性者が肺炎で死亡しても武漢ウイルスによるものだとは断定できない。肺炎球菌などによる肺炎の可能性もある。肺炎で亡くなつた陽性者を、肺炎球菌の検査などをすれば、武漢ウイルス以外の菌が見つかる可能性があると専門家が指摘している。そもそも肺炎球菌による死者は年間約三万人だ。多くの子供が保菌者であり、高齢者よりも危険度が高い。

こうした現状を見れば、「感染者ゼロ」を目指すのではなく、重症者や死亡者を攻撃する強い免疫力を持つていることが指摘されてゐる。

そこで、「精密機械・精密部品 設計製作 ●半導体装置・各種設備メンテナンス ●生産業務請負 ●人材派遣〔SE・各種技術者・サービス産業他〕 ●人材紹介事業 ●外国人材特定技能事業 ●在留外国人派遣事業 ●外国人生活支援サービス

材、防護服などの医療資源

数が増加し、二万件を超え三万件に近づくとともに、一日で千人を超えた日が続き、感染者の増加の様相を示した。こうした増加傾向を受けて、テレビのワイドショーでは、七月後半から八月にかけ、死者も重症者も幾何級数的に激増すると警告した専門家もいて、国民も不安を募らせていた。

しかし、確認された陽性者は数は八月後半には千人を下回る日も多く、米国などのように幾何級数的な増加が始まっていると指摘されている（四面参照）。重症者数も死者数も微増にとどまっている（四、五面参照）。

武漢ウイルスによる感染症は、致死率が高い重症急性呼吸器症候群（SARS）や中東呼吸器症候群（MERS）などと同じ感染症法の二類相当の感染症に指定されている。WHOは、SARSの致死率は世界平均で一四・一五%で、六十五歳以上では五〇%以上と推定している。わが国での武漢ウイルス感染症の致死率は八月後半でも約〇・二%だ。陽性者数は一日で千五百人を超えた日もあつたが、死者数は最大でも十六人を超えていない。

今後も陽性者数が増えれば致死率は、季節性インフルエンザ並みの〇・一%程度に下がると見られている。

しかも、この死者数は陽性者の死者数であつて、死因が武漢ウイルスの感染症とは限らない。

百六十人、イタリアの約五百八十六人、米国の約五百三十六人などと比べれば二桁も違う。わが国にとつては約九・五人で、英國の約六百十人、イタリアの約五百八十六人、米国の約五百三十六人などと比べれば二

に下がると見られている。しかも、この死者数は陽性者の死者数であつて、死因が武漢ウイルスの感染症とは限らない。

<天録時評>

新型コロナ

過剰に怖さを吹聴するテレビは反社会的

感染症の怖さを強調するテレビ局は、国民の不安を増大させ、心身を委縮させる。社会不安を煽る番組作りは反社会的である。こうした状況で感染症に対する不安を持つのは当然だが、それを克服して自分の役割を果たし、社会に役立つ生き方を実践しなければ、ますます社会は不安定化し、不況も深刻化する。感染予防の基本を守り、感染しないように最大限の注意をしながら、日常生活を取り戻すことが求められる。

不安を煽るテレビ

テレビのワイドショーや番組などでは、毎日、新型コロナウイルスによる感染症（正式名称・COVID-19）の怖さだけを強調するような番組作りが行われて

吉 ちまたの
番組

オオカミ老年の被害は甚大

「来週は大変になる。来月は目を覆うような事態になる」と指摘して、国民の不安を煽りました。

▼「エピセンター」とは、集団発生のクラスターとは違ひ、「東京型」『埼玉型』などのウイルスが登場し、武漢のような発生源に

にとどまっています。

▼感染爆発が到来するといふ児玉予測は結果が示すよう外れです。国民の恐怖を拡大しただけです。そもそも、児玉氏は「老化の遺伝子の研究で、世界の最先端を行く成人病研究者」と

参議院予算員会の野党側の参考人として登場した東大先端科学技術研究センターの児玉龍彦名誉教授が「東京の中にはエピセンター（発生源）が形成されつつある

なるという恐ろしい予測です。「今、全力で食い止めないと、ニューヨークやミラノの二の舞になる」とも警告しました。しかし、PCR検査件数の増加に伴つて、陽性者数は増えました

▼しかし、実際にはセシウムによる心筋梗塞の増加は起こっていません。内部被曝への恐怖を煽り、農水産物の全量検査を主張した結果、安全が証明されているにもかかわらず、福島産の農水産物は食べないという人もいて、風評被害は未だに続いています。

▼人類は放射線とも、ウイルスとも共存しなければなりません。科学的事実に基づかない恐怖を煽る発言はきだと主張しました。また「セシウムが心筋に蓄積すると確実に死ぬ。心不全で死ぬ」と警告し、内部被曝

いる。発症してから発熱や胸の痛みなどによる苦しさは、これまでに体験したことがないと強調し、死を覚悟したと言う人々を登場させていた。最近では発症してから五ヶ月間にわたる苦しい闘病生活を続ける人を

評価されているように、ウイルス学や免疫学の専門家ではありません。参考人として相応しくなったと言わざるを得ません。

▼児玉氏が国会の参考人として登場し、間違った発言をしたのは、実は二度目で

三万八千人で、そのうち交通事故は約五千人に減少しているが、「不慮の窒息」は約九千五百人、「転倒・転落は」約八千人、「不慮の溺死及び溺水」約七千五百人となっている。このよ

うな現実を直視せず、今回の感染症だけにいたずらに怯え、経済活動や奉仕活動を委縮したのでは、社会の活力を失つてしま

う。福島第一原子力発電所の事故の際には、放射線量をゼロにするまで除染すべきだと主張しました。また

「セシウムが心筋に蓄積すると確実に死ぬ。心不全で死ぬ」と警告し、内部被曝

が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

りも意図的に怖がらせようとしているのではないか。

実際に、陽性と確認さ

れた人々の約九割は症状が

ないか、症状があつても鼻

風邪程度か、二、三日の発

熱で治まってしまう。重症

は

紹介していた。

感染し、発症すれば、誰もが大変な苦しさを味わうことになると思われる番組作りだ。テレビだけ見ていま

る人は、この感染症は危険で、怖いものだと思つてしま

う。テレビ局は、視聴者が誤解しないようにする配慮が欠けている、というよ

り

北朝鮮は二〇一八年以降も、様々な射程の弾道ミサイル戦力の質や量を強化している。そして中国は、射程距離が五百～五千五百kmの巡航ミサイルや弾道ミサイルを約二千発保有して、西太平洋での軍事活動を活発化させている。わが国が安全保障を鑑みた時、ミサイル防衛の構築はわが国の喫緊の課題である。

この度のイージス・アシヨア配備計画の中止に伴つて、敵のミサイル発射基地を攻撃できる能力、いわゆる「敵基地攻撃能力」の保持が検討されはじめた。具体的な方法として、艦対地ミサイル「トマホーク」の保有などを検討している。中国や北朝鮮に、わが国に向けたミサイル発射の動きがあれば、事前にミサイル発射基地を攻撃しようといふものである。

わが国のミサイル防衛について一敵基地攻撃能力の保持が検討されている。中国や北朝鮮の移動するミサイル基地に対し、わが国単独で対応するのは困難なため、米国と連携して敵基地攻撃能力を高めるなどの方法でわが国の抑止力を高めるのが現実的な政策である。今後の平和と安全を確立するためにも、国民はもっと国防への関心と責任を持つべきである。

〈天録時評〉

国民も国防への関心と責任を

一方、わが国が保有を検討している「トマホーク」

わが国のミサイル防衛について一敵基地攻撃能力の保持が検討されている。中国や北朝鮮の移動するミサイル基地に対し、わが国単独で対応するのは困難なため、米国と連携して敵基地攻撃能力を高めるなどの方法でわが国の抑止力を高めるのが現実的な政策である。今後の平和と安全を確立するためにも、国民はもっと国防への関心と責任を持つべきである。

移動する敵基地

しかし、「敵基地」といっても北朝鮮のテボドン発射実験の時のような巨大会

置を把握し、それに向かつて「トマホーク」を発射し

中国依存の企業戦略を改めよ

中国が内需主導型経済への転換を示唆

日系企業は不要

中国の習近平国家主席が、二〇三五年までに、経

導型に転換していく「双循

は、これまで外国企業の誘

技術を入手し、模倣して作

り、また外国に逆輸出する

た。今後、外国ブランドなどを追放し、中国企業が作

た商品を中国市场で消費していくというのが「双循

中国が「双循環」戦略を

中国が「刀削麺」単昧な

ても、目標に到達するにはすでに移動されてしまつてゐる。「トマホーク」を多數配備したところで、独で「敵基地攻撃能力」を持つのは簡単ではない。移動式ミサイル基地の攻撃は困難であり、わが国が単独で「敵基地攻撃能力」を敵地の移動式ミサイル基地への攻撃を効果的に行うためには、①地上の移動目標を探知・追跡するための情報・監視・偵察能力、②敵の防空網の制圧能力、③敵地の移動式ミサイル基地への攻撃を効果的に行うためには、①地上の移動目標を探知・追跡するための情報・監視・偵察能力、②敵の防空網の制圧能力、③

戦闘攻撃機とGPS誘導弾や小直径爆弾のような精誘導弾を組み合わせた精攻撃能力のすべてが必要となる。

が現実的な政策である。われわれ日本人は、戦後七十五年の間「専守防衛」のもと、国防を他国に依存してきた。そのため、国を守るためにどんな兵器が必要で、どんな安全保障体制を構築しなければならないかといった知識がほとんどない。中国と米国が「新冷戦」に突入し、国際情勢が不安定になる中、日本国民も国防に関心を持ち、基本的な軍事的知識を身に着けて、主権者として責任を果たす時が来ている。

ホットスタンプ イワサキ 〒362-0064 埼玉県上尾市大字小敷谷1171番地5 TEL (048) 725-1854	車検・板金・修理一式 (有)光繁自動車工業 代表 須賀 忠二 サービス部 千葉県市川市富浜3-2-5 TEL (0473) 58-1616(代) FAX (0473) 58-5822	 TKK Co., Ltd. Director <i>Takako Omagari</i>	(有)上州屋運輸倉庫 TEL 048-282-8303 フジサービス(株) TEL 048-282-9155 〒334-0062 埼玉県川口市榛松3-10-36	松浦運送 東京都江戸川区江戸川6-10-10	高橋流 津軽三味線  高橋政市郎 〒362-0001 埼玉県上尾市大字上59 TEL (048) 774-4972 携帯 090-8687-3346
---	--	--	---	---------------------------	---

<天録時評>

最終処分場の拒否条例は無責任

高レベル放射性廃棄物問題を先送りするな

原子力発電から出る高レベル放射性廃棄物の最終処分場の候補地選定が進まない中、最終処分場の建設を拒否する条例を定める自治体がある。最終処分場は原子力発電の稼働、廃止に関わらず必要不可欠であり、設置に適した場所を持つどこかの自治体が受け入れなければならぬ。最終処分場建設を拒否する条例を作成する自治体は利己主義の典型であり、恥ずべきである。

非科学的な条例

政府が平成二十九年(二〇一七)に、高レベル放射性廃棄物の処分に適した場所を示す「科学的特性マップ」を公表して三年が経つ。この間、処分場の選定調査に応募した自治体はまったくない。

一方で、平成十二年に最

終処分場選定の手続きなど

を定めた「特定放射性廃棄物最終処分法」が成立した

後、高レベル放射性廃棄物の持ち込みを規制したり、最終処分場を設置することを拒否したりする条例(以下、拒否条例)を制定する自治体が増えている。特に政府が「科学的特性マップ」を公表した平成二十九年七月以降に制定する自治体が多くなっている。

例えば、鹿児島県の東串良町では、「科学的特性マップ」で町の大部分が「好ましい特性が相対的に高い

とはない。

地域」とされたことを理由に、公表された年の十二月に拒否条例を制定した。三

カ月後の平成三十年三月に

は、肝付町でも拒否条例が

制定された。鹿児島県では

十二の市町村で拒否条例が

制定されているが、このう

ち五つの市町村が、「科学的特性マップ」の公表後に

制定している。

条例の内容は、最終処分

場の科学的な安定性を理解

して作られたものとは言い

難く、嫌なものは持ち込ま

せないという利己的な条例

と言わざるを得ない。最終

処分場は地下三百メートル

以深の地層に、放射線が漏

れ出さないように何重もの

バリアを施した高レベル放

射性廃棄物を埋め込む。処

分場の設置場所も、火山や

活断層の影響を受けない場

所に設置するようになつて

おり、周囲の自然環境が放

射能によって汚染されるこ

とはない。

しかし、東串良町の拒否条例の第一条の目的には「豊かな自然環境と貴重な生態系を放射能による汚染から予防すること」と定められ、基本施策として、第三条で「いかなる場合も放射性物質等の町内持込みを拒否する」と規定されている。明らかに、放射性物質

最終処分場は、地下深くに高レベル放射性廃棄物を埋設するという施設の特性上、火山の近傍、活断層の近傍、隆起や浸食が大きい所、さらには、油田やガス

所、さらに、守ることができず、わが国が存在する自治体のどこのが、最終処分場を引き受けなければならぬ。國を

受けなければならぬ。國を防のための基地を引き受けたことができず、わが國のため役割分担をしなくてはならない。

責任の放棄

最終処分場を作らせないよう、拒否条例を制定して、高レベル放射性廃棄物の問題に向

き合おうとせず、他の自治体に押しつけるという無責任で、恥ずべき行為だ。

東串良町と同じように拒否条例を定めている自治体が、北海道、岩手県の釜石市、宮古市などをはじめ、二十五の自治体に及んで、「好ましい特性マップ」の「好ましい特性が確認できる可能性が相対的に高い地域」が存在する自治体のどこのかが、最終処分場を引き受けなければならない。國を

受けなければならぬ。

安全性能を無視し、科学を否

定するような条例の制定は

無責任である。

え方によつて作成された条

例だ。こうした地層処分の

設置できない。そのため、

汚染されるという誤った考

え

が持ち込まれれば自然環境

や生態系が放射能によつて

汚染される

といつて、

設置できない。そのため、

汚染される

占領中の真実を知り憲法改正を

弁護士・医師 紗木恭明

われわれ日本国民は、GHQによる報道統制によって占領時代の真実を知りません。現行憲法が押し付けられた占領立法であることや、政府を国民と対立的に位置づけ、君民一体であつたわが国の歴史と符合しないことなども知りません。憲法改正を実現するためには、こうした真実を知つて広めることができます。

真実を知らない国民

今まで憲法改正の必要性を論じてきました。それは、なぜ憲法改正が進まなかつたのでしょうか。

昭和三十六年、東京弁護士会会长を務めた菅原裕氏が「日本国憲法失効論」(国書刊行会)という著書を上梓されました。この著書の中で、菅原氏は、「武力をもつて強制的に押し付けられた現行憲法は占領軍が占領管理の必要上制定した限時の効力をもつ占領立法に過ぎず、占領立法は占領遂行のためである以上、その効力も占領期間中に限られ、占領が終了するとともに失効するべきだ」と指摘しています。

本来、占領軍が無理やりに敗戦国に、憲法を押し付けてよいはずもなく、菅原氏の現行憲法無効論は、大変論的で納得のいくものです。一方で、菅原氏が主張する憲法改正の手続き論は、「国民が一大請願運動を

さるに、昭和の時代でも、

起こし、現在の国民の代表者たる国会が天皇に対する上奏文を決議して、この上奏文に基づいて、帝国憲法上の地位を現在に保たれていた天皇が、現行憲法の失効、帝国憲法の復活の大宣言をすればよい。現在帝国憲法上の地位を保たれていた唯一の御方であらせられる天皇において勅語を下賜され、この失効論と実際運営との調整を図られることが最も大切である」とい

ます。また、菅原氏は具体的な議方法として、衆議院を解散して、この問題で総選挙を行った後、特別国会を召集し、普通決議で「現行憲法の失効宣言」をすればよいと述べています。

帝国憲法上の地位を保たれていた昭和天皇がご存命の間になら、失効、帝国憲法復活の大宣言は実施できただでしよう。しかし、昭和天皇が崩御された後となつては、もはや不可能です。

昭和の時代でも、

国会議員のうち過半数が現行憲法無効論に賛成している。GHQは、占領政策の一環として「ウォーリー・ギルト・インフォメーション・プログラム」(戦

島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、十四万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

江藤淳氏の『閉された言語空間 占領軍の検閲と戦後日本』(文藝春秋)によると、①総司令部に対する批判、②東京裁判に対する批判、③GHQが現行憲法を起草したことに対する批判、④検閲制度への言及、

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、憲法改正の機運等々三十項目が検閲の対象になりました。こうして占領中の真実を知ることが出来ず、連合国が正しくて日本が悪かったと洗脳されたのです。GHQは、占領政策の一環として「ウォーリー・ギルト・インフォメーション・プログラム」(戦

島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、十四万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

江藤淳氏の『閉された言語空間 占領軍の検閲と戦後日本』(文藝春秋)によると、①総司令部に対する批判、②東京裁判に対する批判、③GHQが現行憲法を起草したことに対する批判、④検閲制度への言及、

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育者が極めて困難です。教育の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い報道を押さえ込みました。GHQは、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

江藤淳氏の『閉された言語空間 占領軍の検閲と戦後日本』(文藝春秋)によると、①総司令部に対する批判、②東京裁判に対する批判、③GHQが現行憲法を起草したことに対する批判、④検閲制度への言及、

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

江藤淳氏の『閉された言語空間 占領軍の検閲と戦後日本』(文藝春秋)によると、①総司令部に対する批判、②東京裁判に対する批判、③GHQが現行憲法を起草したことに対する批判、④検閲制度への言及、

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

江藤淳氏の『閉された言語空間 占領軍の検閲と戦後日本』(文藝春秋)によると、①総司令部に対する批判、②東京裁判に対する批判、③GHQが現行憲法を起草したことに対する批判、④検閲制度への言及、

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

江藤淳氏の『閉された言語空間 占領軍の検閲と戦後日本』(文藝春秋)によると、①総司令部に対する批判、②東京裁判に対する批判、③GHQが現行憲法を起草したことに対する批判、④検閲制度への言及、

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

GHQは、占領中には言論の自由を認めず、占領軍に都合の悪い新聞記事や手紙のすべてを

菅原氏は、「政府はすべ

からく、日本とはいがなる國か、日本人とはいがなる民族か、なぜ大東亜戦争をやらなければならなかつたのか、どうして負けたか、

田ドクトリンと言われるよ

うに国家を防衛するための地歩を固めた後、おもむろに改正に着手すべきではあるまい」と、まずは国民に本当のことを周知することが先決だと思います。

しかし、現在でも学校教育で、本当のことを教えることが極めて困難です。教育

の心に植え付けるための宣伝計画)を実施していたのです。

真実は、東京大空襲、広島へのウラン型・長崎へのプルトニウム型の原子爆弾投下で、それぞれ十万人、四十万人、七万人を超える非戦闘員の大量虐殺を行つたのは米国なのです。広島平和記念公園内の原爆死没者慰靈碑に刻まれている「過ちは繰り返しませぬから」の主語は「米国」でなければなりません。

このようないいと考

えます。私は、眞実を広く知らせないようにしてきたのです。

